



栃木県の経済情勢報告


令和2年10月28日

財務省関東財務局
宇都宮財務事務所

お問い合わせ先
宇都宮財務事務所 財務課
電話番号 028-346-6301 (直通)

1. 総論

【総括判断】「**県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きがみられる**」









項目	前回（2年7月判断）	今回（2年10月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、足下では下げ止まりの動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きがみられる	

（注）2年10月判断は、前回7月判断以降、10月に入ってからからの足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、個人消費は持ち直しつつあり、生産活動は持ち直しの動きがみられる。雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きとなっている。

【各項目の判断】

項目	前回（2年7月判断）	今回（2年10月判断）	前回比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響が残るものの、足下では緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある	
生産活動	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しの動きがみられる	
雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	
設備投資	2年度は増加見込みとなっている	2年度は増加見込みとなっている	
企業収益	2年度は減益見込みとなっている	2年度は減益見込みとなっている	
企業の景況感	「下降」超となっている	「下降」超となっている	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	
公共事業	前年を上回っている	前年を下回っている	

【先行き】

先行きについては、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果もあって、持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、感染症が地域経済に与える影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある」

コンビニエンスストア販売額や乗用車の新車登録届出台数などが前年を下回っているものの、百貨店・スーパー販売額やドラッグストア販売額、家電大型専門店販売額などが前年を上回っている。また、宿泊については、厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きがみられる。このように、個人消費は、感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある。

(主なヒアリング結果)

- 感染症の影響により、来店客が多く集まるイベントを実施できなかったため、前年と比較した7~9月の売上は1~2割程度減少している。(百貨店、中小企業)
- 巣ごもり需要により、7~9月の売上は前年より増加している。特に、冷凍ピザやパスタ乾麺、製菓材料やお好み焼き粉が品切れとなるほど好調であった。(スーパー、中小企業)
- 巣ごもり需要により、テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、パソコンが引き続き好調。不調であったカメラは、10月以降、Go To トラベルの影響により旅行者が増加したため、売上が伸びてきている。(家電量販店、中小企業)
- 6~8月の来客数は前年比4割となり、非常に厳しい状況が続いていたが、Go To トラベルの影響で来客者が増加しつつある。密を避けつつの営業ではあるが、9月は前年比8割まで回復する見込み。(宿泊、中堅企業)

■ 生産活動 「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しの動きがみられる」

鉱工業生産指数を業種別にみると、電気機械、金属製品は低下しているものの、業務用機械は横ばいとなっており、輸送機械、生産用機械は上昇しているなど、感染症の影響がみられるものの、持ち直しの動きがみられる。

- 自動車関連部品の生産は、4月で前年比3割減、5月で5割減と大変厳しい状況であった。現状では、米国や中国の乗用車販売は回復してきており、主力である海外向けの生産は戻ってきている。(金属製品、中小企業)
- 4~5月は感染症の影響により、国内需要・海外需要ともに落ち込んでいたが、6月以降、生産金額は回復してきている。10月は前年比同水準まで回復する見込み。(輸送機械、大企業)
- 感染症の影響や海外需要の減退により、生産量が減少しているが、9月下旬以降は回復傾向にある。(生産用機械、大企業)

■ 雇用情勢 「新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている」

有効求人倍率が低下しているなど、雇用情勢は感染症の影響により、弱い動きとなっている。

- 業況の悪化に伴い、正規社員の退職者不補充、非正規社員の契約更新見送りを実施している。令和3年春の新卒採用も実施しない。(輸送機械、大企業)
- 感染症の影響ですぐに働きたいという応募が増加しており、採用しやすくなっている。(飲食サービス、中小企業)

■ 設備投資 「2年度は増加見込みとなっている」(全規模・全産業) 「法人企業景気予測調査」2年7~9月期

- 2年度の設備投資計画額をみると、製造業では前年比28.6%の増加見込み、非製造業では同47.8%の増加見込みとなっており、全産業では同37.4%の増加見込みとなっている。

■ 企業収益 「2年度は減益見込みとなっている」(全規模) 「法人企業景気予測調査」2年7~9月期

- 2年度の経常利益(除く「電気・ガス・水道業」、「金融業、保険業」)をみると、製造業では前年比24.4%の減益見込み、非製造業では同5.9%の減益見込みとなっており、全体では同15.6%の減益見込みとなっている。

■ 企業の景況感 「『下降』超となっている」(全規模・全産業) 「法人企業景気予測調査」2年7~9月期

- 企業の景況判断 BSIを現状判断についてみると、全規模・全産業で「下降」超となっている。なお、先行きについて、全規模・全産業でみると、「下降」超で推移する見通しとなっている。

■ 住宅建設 「前年を下回っている」

- 新設住宅着工戸数をみると、持家、貸家、分譲住宅いずれも前年を下回っており、全体として前年を下回っている。

- 感染症の影響により集客イベント等が開催できなかったため、4~5月の受注数は例年の7割程度に減少した。6月から徐々に回復し、7月以降はほぼ例年通りの受注数に戻ってきている。(住宅建設、大企業)

■ 公共事業 「前年を下回っている」

- 前払金保証請負金額をみると、国、県は前年を上回っているものの、市町は前年を下回っており、全体として前年を下回っている。

■ 企業倒産 「件数は前年を上回っているものの、金額は前年を下回っている」



栃木県の経済情勢報告

資料編

令和2年10月28日

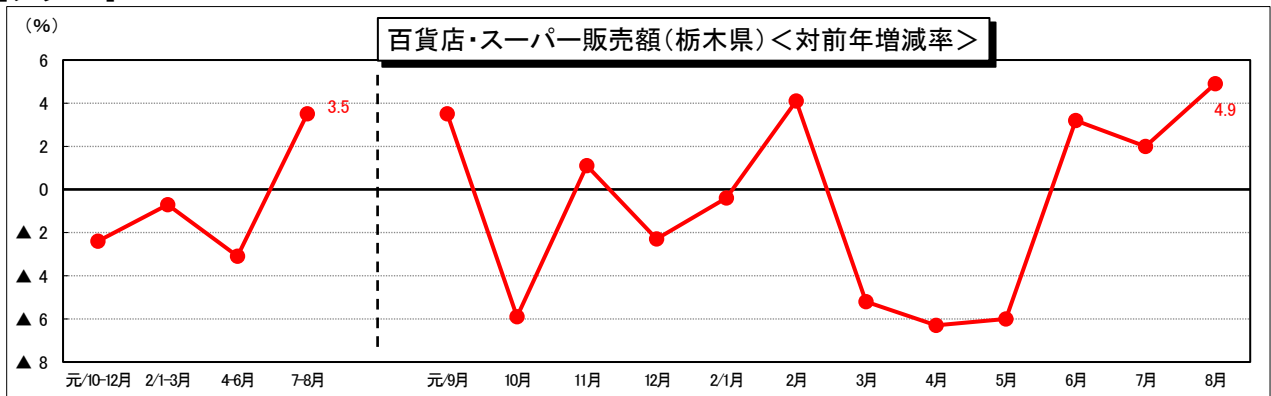
財務省関東財務局
宇都宮財務事務所

お問い合わせ先
宇都宮財務事務所 財務課
電話番号 028-346-6301 (直通)

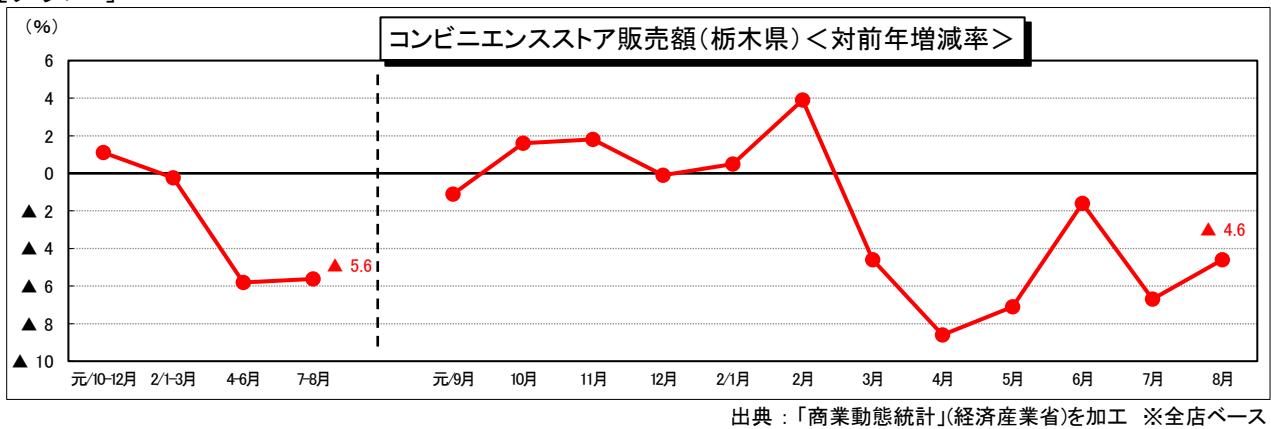
1. 個人消費

新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある

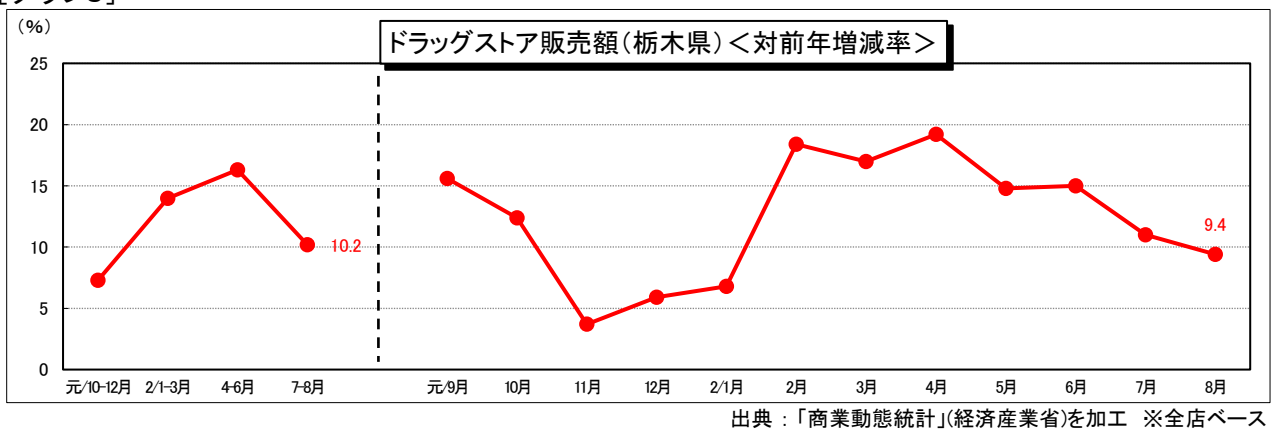
[グラフ1]



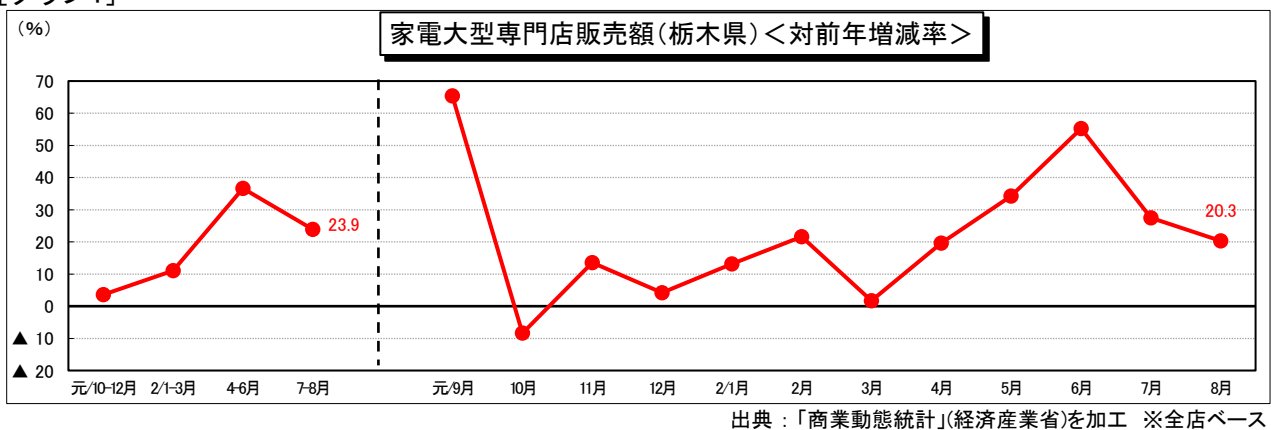
[グラフ2]



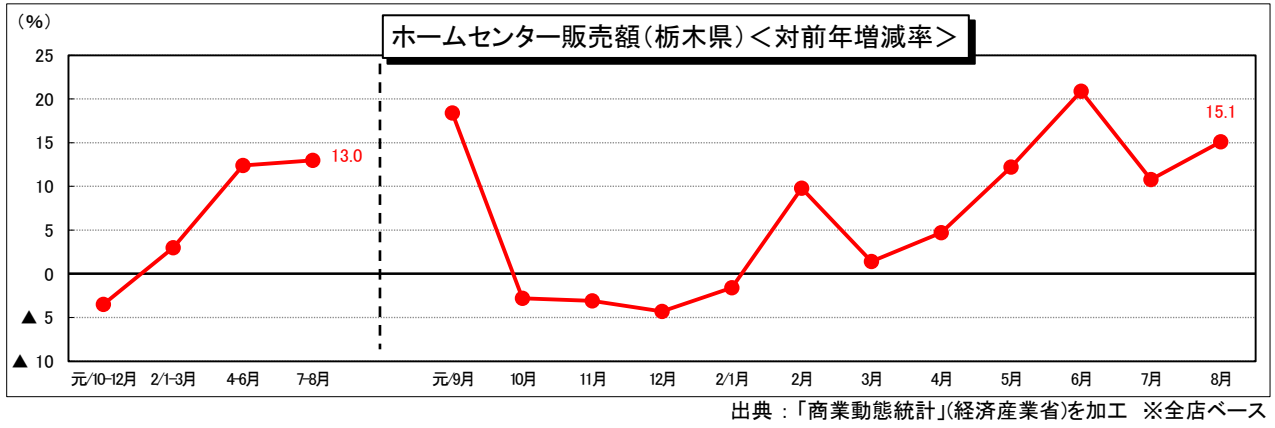
[グラフ3]



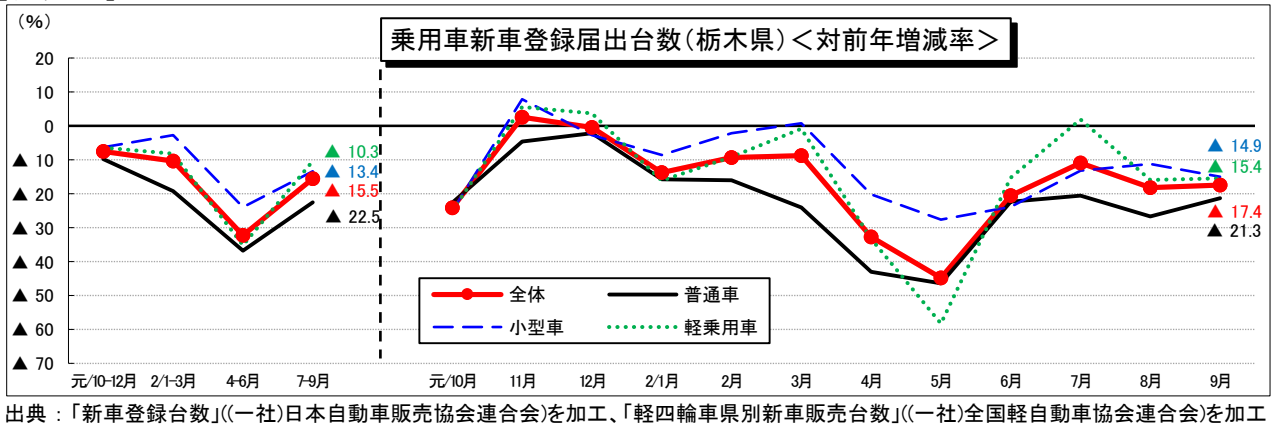
[グラフ4]



[グラフ5]



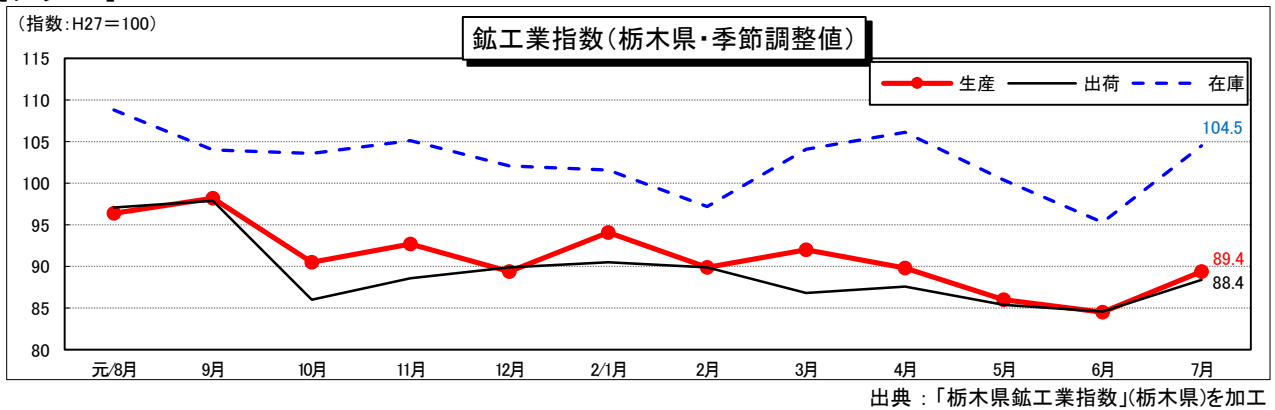
[グラフ6]



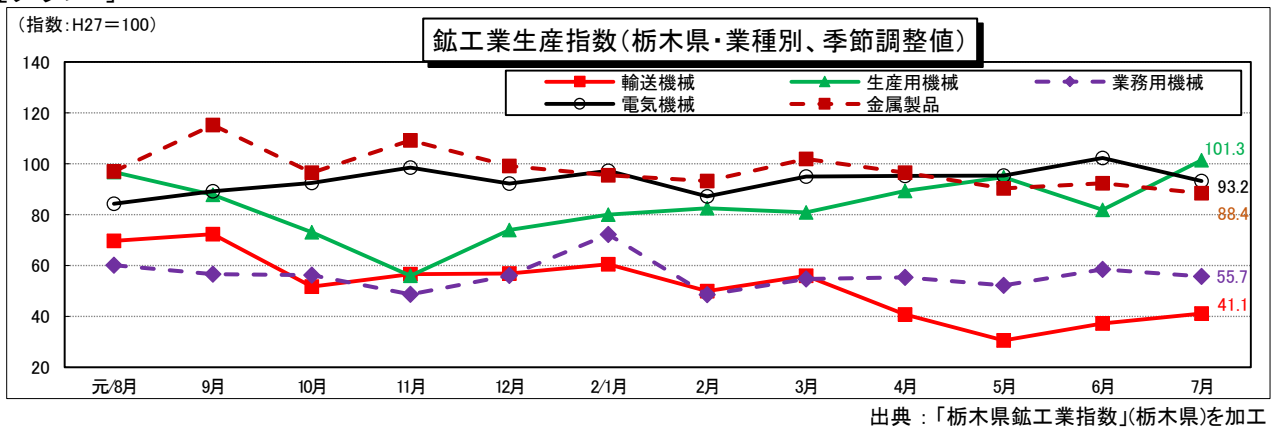
2. 生産活動

新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しの動きがみられる

[グラフ7]



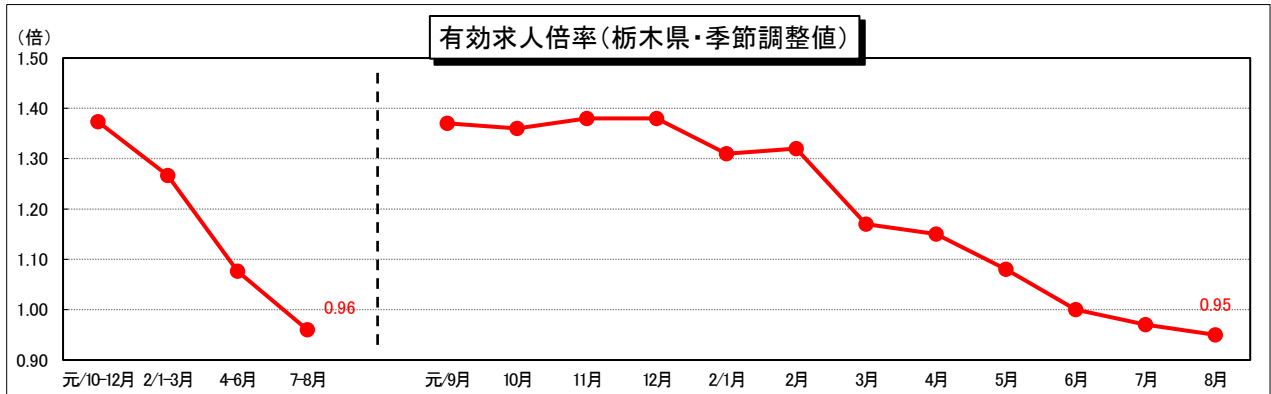
[グラフ8]



3. 雇用情勢

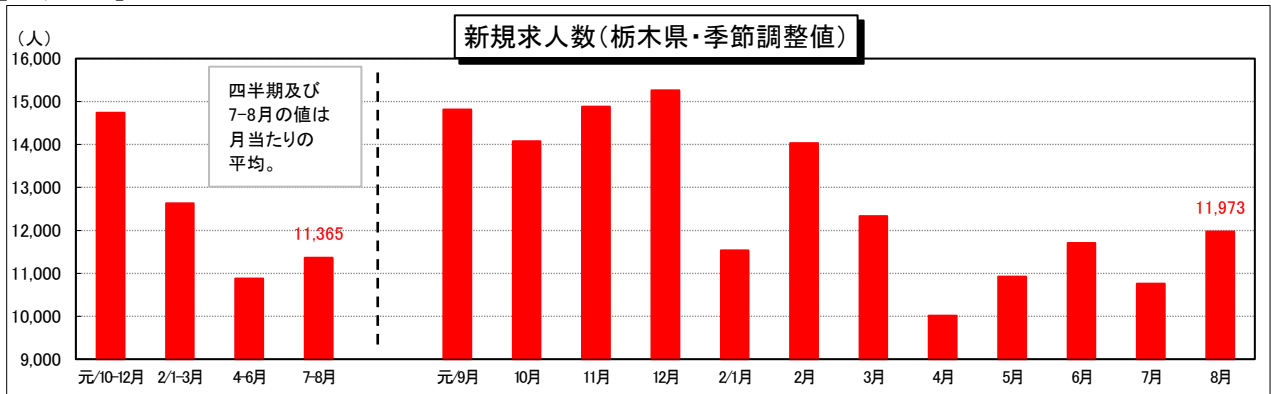
新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている

[グラフ9]



出典：「一般職業紹介状況(職業安定業務統計)」(厚生労働省)を加工 ※新規学卒者を除きパートタイムを含む

[グラフ10]

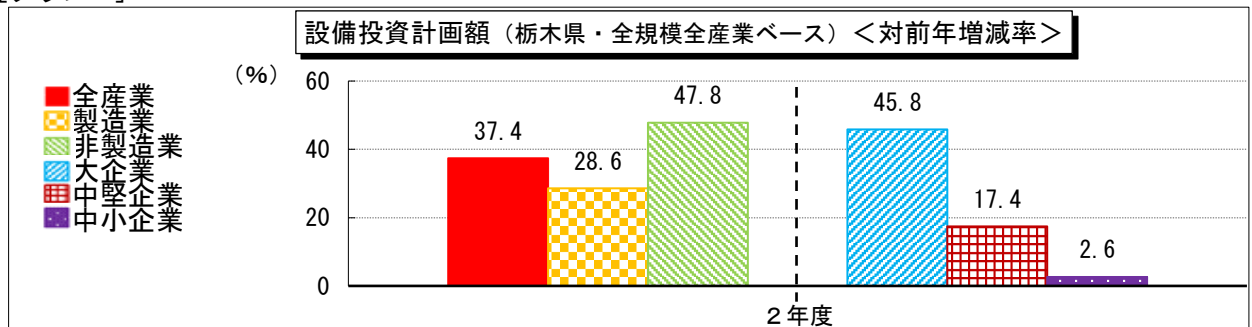


出典：「一般職業紹介状況(職業安定業務統計)」(厚生労働省)を加工 ※新規学卒者を除きパートタイムを含む

4. 設備投資

2年度は増加見込みとなっている

[グラフ11]

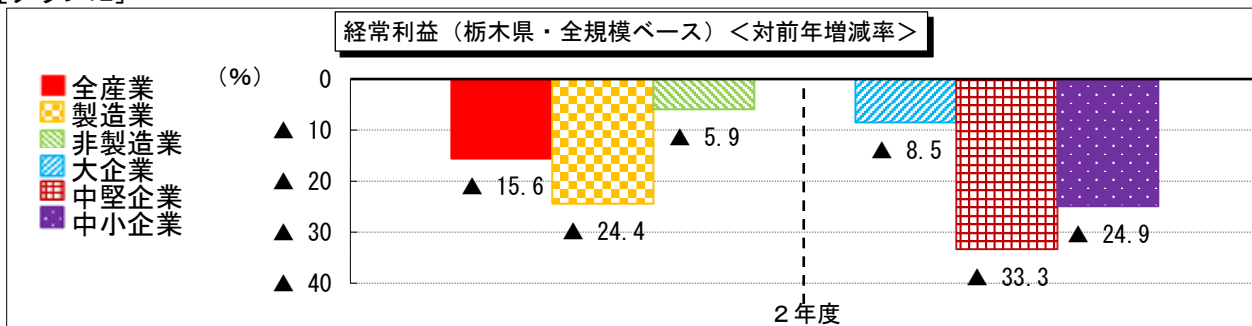


出典：「法人企業景気予測調査(令和2年7~9月期)栃木県分」(宇都宮財務事務所)

5. 企業収益

2年度は減益見込みとなっている

[グラフ12]

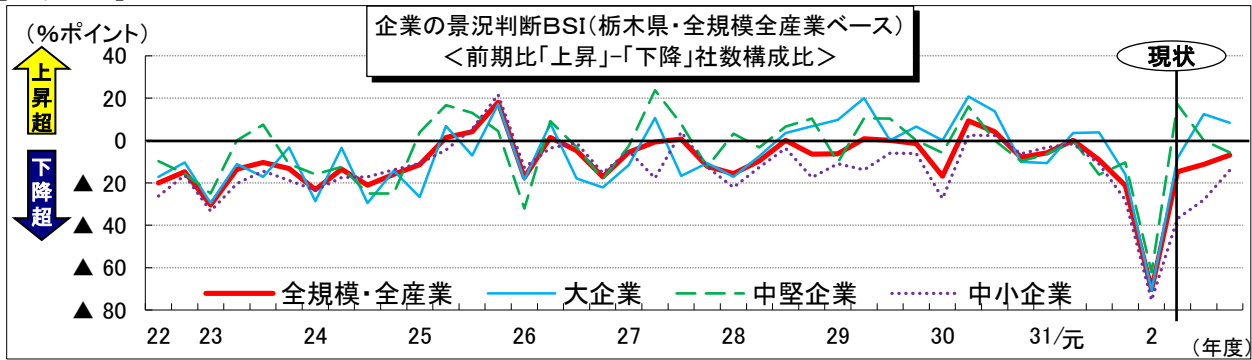


出典：「法人企業景気予測調査(令和2年7~9月期)栃木県分」(宇都宮財務事務所)

6. 企業の景況感

「下降」超となっている

[グラフ13]

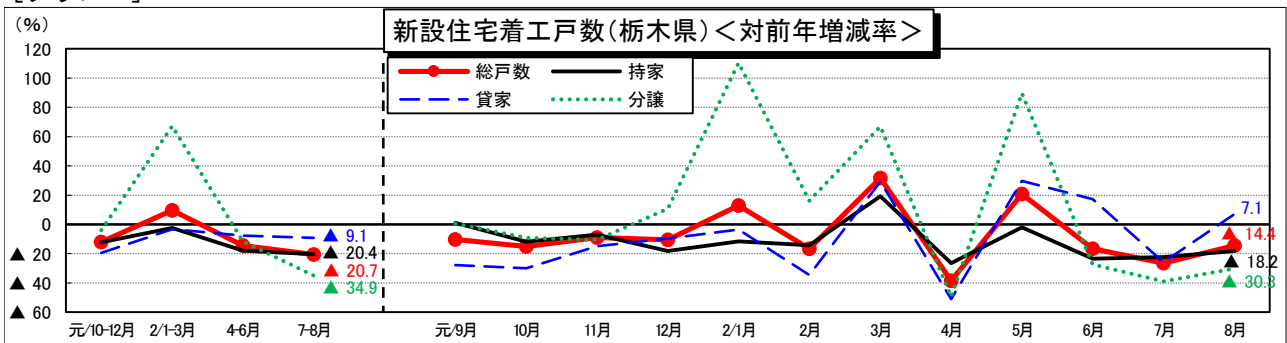


出典：「法人企業景気予測調査(令和2年7～9月期)栃木県分」(宇都宮財務事務所)

7. 住宅建設

前年を下回っている

[グラフ14]

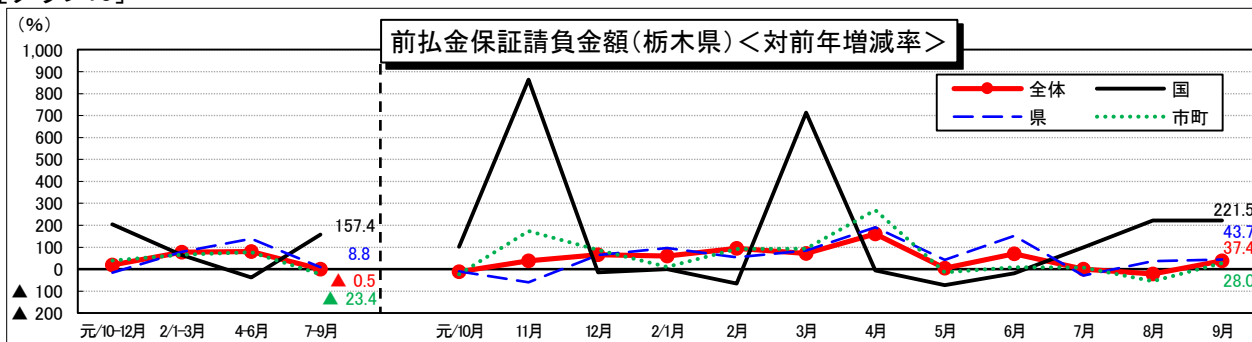


出典：「住宅着工統計」(国土交通省)を加工

8. 公共事業

前年を下回っている

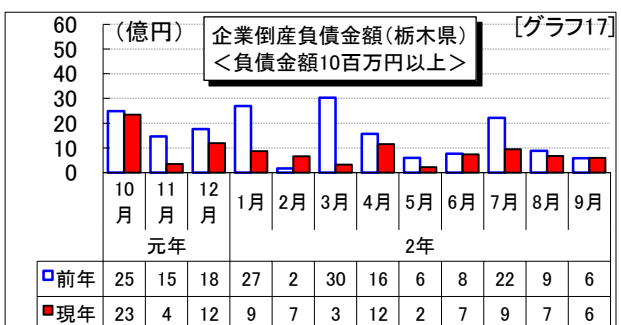
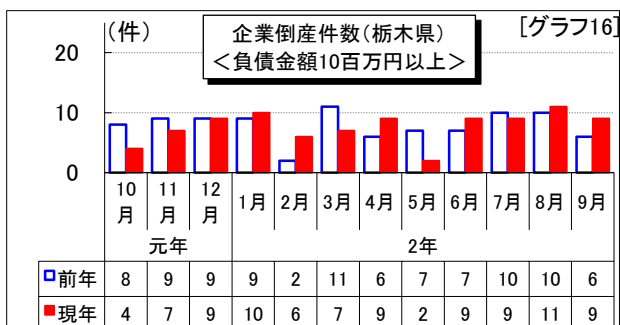
[グラフ15]



出典：「公共工事前払金保証統計」(北海道建設業信用保証㈱、東日本建設業保証㈱、西日本建設業保証㈱)を加工

9. 企業倒産

件数は前年を上回っているものの、金額は前年を下回っている



出典：「栃木県内企業倒産整理状況」(㈱東京商工リサーチ 宇都宮支店)を加工